

耕平さんかわら版

発行編集部

大塚耕平事務所

☎052-757-1955

Kouhei@oh-Kouhei.org



皆さん、こんにちわ。今年もあとひと月あまり。本当に早いですね。寒さも増してきました。くれぐれもご自愛ください。

今月の中旬、米国で中間選挙が行われました。米国の中間選挙では、下院議員（日本の衆議院議員）の全てと上院議員（日本の参議院議員）の半分を改選します。つまり、日本の総選挙と参議院選挙を一度に行うような四年に一回の大イベントです。要は日本流に言えば衆参ダブル選挙を四年ごとに行っていることになります。すごいですね。

ご承知のとおり、結果はブッシュ大統領率いる共和党が下院、上院とも民主党に敗北。十二年振りに両院とも民主党が多数派になりました。

主たる争点はイラク問題でしたので、ブッシュ大統領のイラク政策に否定的な選挙結果となりました。この結果を受けて、ブッシュ大統領はラムズフェルド国務長官を解任。さっそくイラク政策を見直す姿勢を示しました。

「実際にどうなるか」は別にして、選挙結果がとりあえずの政策変更に直結することから、米国の有権者は自分たちで政策を選択しているような気がしていることでしょう。日本の政治も米国のように選挙によって大きく変わるようになるとおもしろいですね。国会で仕事をさせて頂いている僕としても、争点を明確にして分かりやすい選挙となるように努力します。知事選挙も同じです。来年の愛知県知事選挙は神田さんと石田さんの主張の違いがよく分かる選挙にしたいと思います。

選挙結果が政策変更に直結するのはよいことですが、問題はまさしく「実際にどうなるか」。表面的な見直し姿勢にとどまるようでは有権者に対する背信行為です。さらに難しいのは、既に失われた大勢のイラク人や米兵の命は返ってこないことです。イラク政策を見直しても、失われた命や米国とイラクの関係は元に戻りません。やり直しができない外交政策は本当に難しい

です。

ブッシュ大統領の任期はあと二年。次期大統領には民主党のヒラリーさんが有力になってきました。米国の女性大統領が誕生するかもしれませんね。



覚王山でぞこナ

(タイトル文字は書家・山内美風さん<TEL:782-1356>の作品)

—— 覚王山近辺の名店を続々紹介します! ——
〈今回は、「たこ鉄覚王山店」さんです〉

「たこ鉄」さんは日泰寺参道入口に10月30日に新しく開店された、たこ焼きと鉄板焼きのお店です。覚王山のような雰囲気の良い街には、こんな庶民的な味が合っていると思い、この場所に開店されたそうです。

お店に入ると、なるほど親しみやすいメニューの数々。たこ焼きはポン酢・塩ダレ・ソースの三種類。お子様にも食べやすいように、大きさに配慮されています。お値段も5個200円と大変お求めやすくなっております。また、鉄板焼きはお客様ご自身の手で焼いていただくのも、たこ鉄さんの特徴。「ぜひご家族連れでお気軽にお越しください」と店長さんがおっしゃるように、皆さんでわいわいと集まっていただける雰囲気。お参りがてら、お孫さんを連れて立ち寄られてはいかがでしょうか。

たこ鉄覚王山店：761-3330 (日曜定休)

ブッシュ(茂み)大統領

出口ガ
ミエナ
ーイ

